

人民元週間レポート

2025年8月8日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

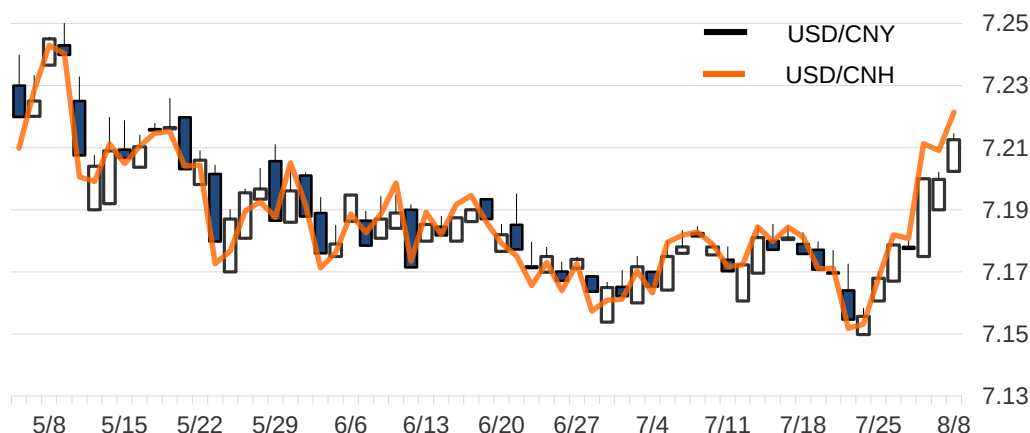
回顧：米雇用環境の悪化懸念からドル安要因は燦るもUSDCNYはレンジ推移

- ドル人民元(USDCNY)は4日、7.18台半ばでオープン。前週金曜日の軟調な米7月雇用統計の流れを受け上値重く推移し、一時7.17台前半まで下落。5日はPBOC基準値が年初来安値を更新し7.1366で設定されたものの、実勢相場への影響は限定的となり、その後主要通貨にかかるドル高推移を横目に7.18台後半まで元安が進んだ。6日は7.19を挟んでレンジ推移。7日は中国7月貿易統計が発表されたものの人民元相場の反応は限定的となり、7.18を挟んで小動きとなった。8日午前11時現在、7.18台前半にて推移。
- 円人民元(JPYCNY)は4日、前週の米雇用統計の結果を受け、円高が進む中、4.86台前半でギャップオープン。しかし、その後週央にかけてドル円が概ね147円台でレンジ推移する中、JPYCNYも動意に乏しい値動きとなりレンジ推移。7日は海外時間に「トランプ大統領がクーグラーFRB理事の後任として、ミラン大統領経済諮問委員会委員長を指名する」との報道を受け、全面的なドル売りの流れの中、ドル円が一時的に146円台後半まで下落する動きにJPYCNYは上昇。8日午前11時現在、4.87台後半にて推移している。

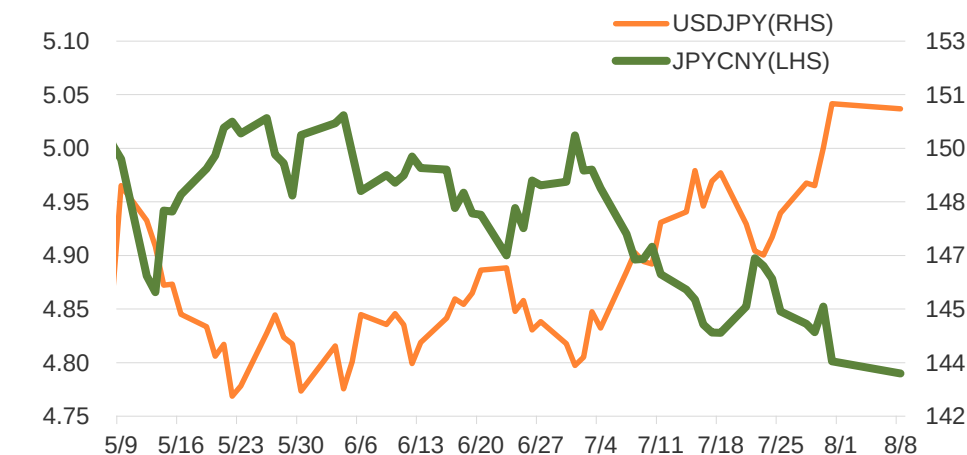
見通し：来週は米7月CPIに注目

- 中米関税交渉に関して、来週(12日)期限を迎える追加関税適用一時停止措置は期限延長が織り込み済みであり、足元は小休止の雰囲気が見られる。一方で、「トランプ米大統領が中国によるロシア産原油購入を理由に対中追加関税を課す可能性について示唆」との報道もあり、引き続き関連ヘッドラインには警戒が必要だろう。
- 米国サイドでは米国の経済指標の結果やFRB高官発言に注目が集まる。先週の米雇用統計発表以降、米国の雇用環境の悪化懸念から、FRB高官より早期利下げを意識するようなハト派な発言が目立ってきており、全般的なドル安の流れからUSDCNYも上値重い展開が基本線と考えている。来週は12日に米7月CPI、15日に米7月小売売上高(速報値)・米8月ニューヨーク連銀製造業景気指数などの発表が予定されている。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



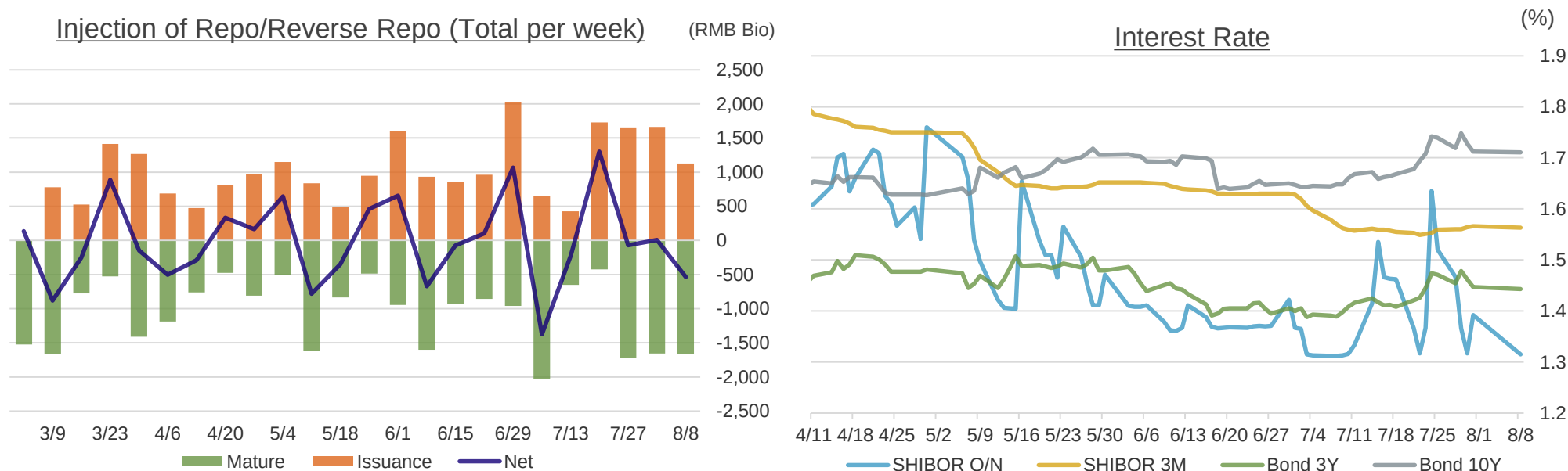
【人民元金利概況】

回顧:PBOCの資金吸収が続くも短期資金流動性は安定

- PBOCは7日物リバースレポにより合計1兆1,267億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで5,365億元の資金吸収となった。月初ということもありPBOCによるネット資金吸収が行われたものの、短期資金市場における流動性は潤沢な状況が継続し、O/N金利は1.3%付近で安定推移。
- 債券市場は、方向感に乏しく推移し、O/N金利が1.3%付近で安定推移する中、短期ゾーン主導で金利低下する動きとなり、短中期ゾーンで約1-2bp金利低下、長期ゾーンで約1bp金利低下した。

見通し: 来週は中国主要経済指標が発表される

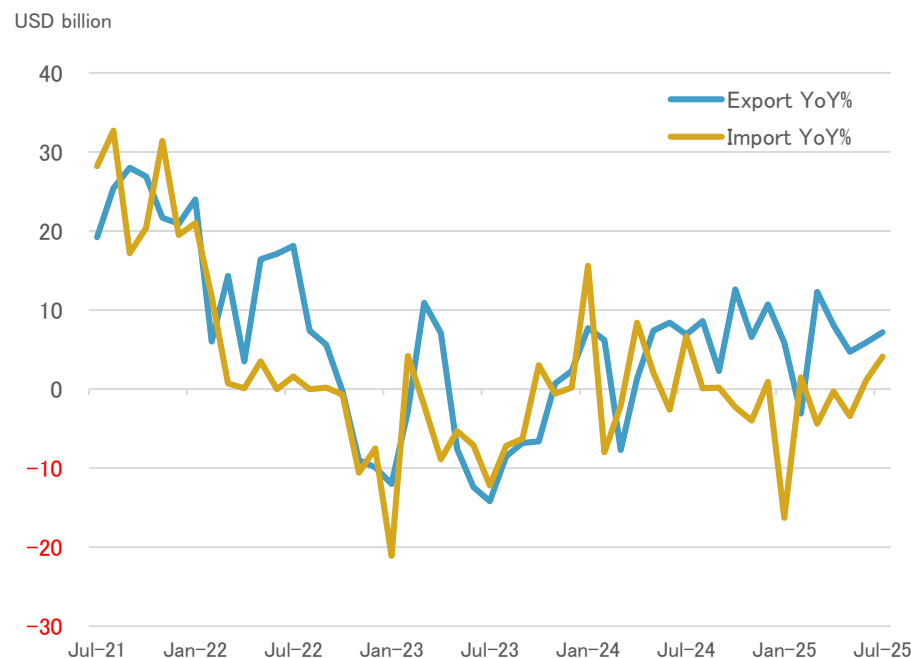
- 今週は、先月末にかけてPBOCより供給された資金の吸収が実施されたものの、同銀行の緩和的な政策スタンスに変化は見られないこと等から、短期資金市場は引き続き安定的な推移を予想する。またPBOCは8日に3か月物のアウトライトリバースレポで7,000億元の資金供給を行うことを公表。今月は同ファシリティにおける満期到来が9,000億元予定されており、月内に実施が想定される6か月物の供給金額にも注目が集まる。
- 国内の金利市場においては、先月末に中央政治局会議を終えて、足元材料に乏しい状況であり、次の材料探しの時間帯となる中、動意に乏しい推移を予想する。今週末から来週にかけて発表される中国主要経済指標が市場予想比較調な結果となれば、追加的な景気刺激策への期待が高まる可能性もあり、内容には注目していきたい。9日に中国7月CPI/PPI、15日に中国7月小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資等が発表される予定。



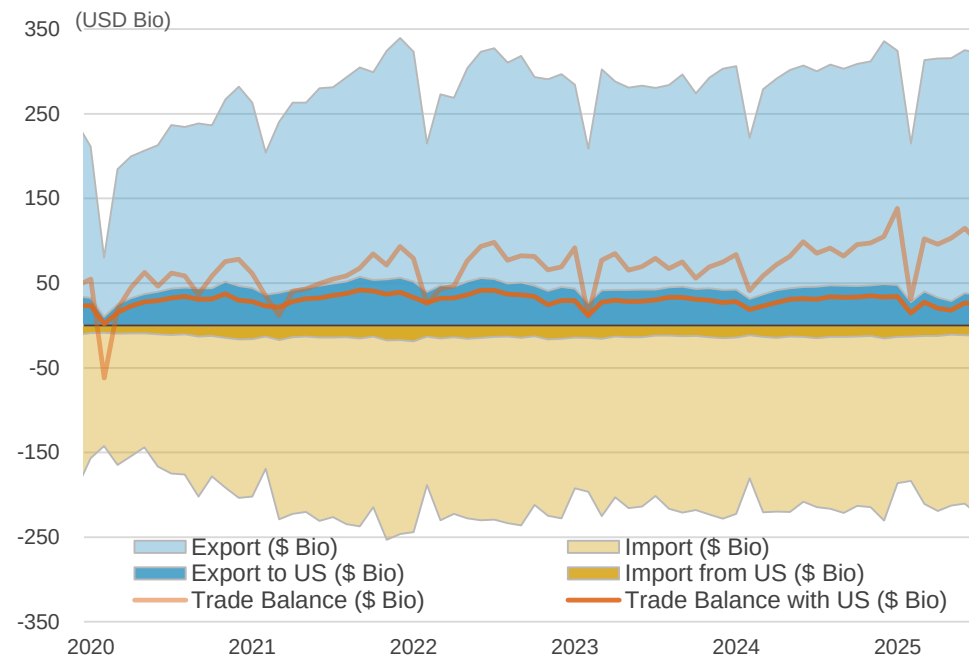
【TOPICS】 中国 7月貿易統計を公表

- 8月7日、中国税関総署は7月貿易統計を公表し、輸出(ドルベース)は前年同月比+7.2%(予想:+5.6%、前回:+5.9%)の3,218億ドル、輸入は同+4.1%(予想:▲1.0%、前回:1.1%)の2,235億ドルとなった。輸出は5か月連続のプラス、輸入は2か月連続のプラスとなった。また貿易収支は982億ドルの黒字(前回:1,148億ドルの黒字)となった。
- 品目別に見ると、輸出は自動車・車両が前年同月比+19%、一方レアアース(希土類)は同マイナスとなった。また輸入は農産物や医薬品などが前年同月比プラスなのに対し、自動車部品・機器などは同マイナスとなった。
- 地域別で見ると、対米輸出は前年同月比▲22%と引き続き下落率が大きく、対米国における貿易収支は237億ドルの黒字となった。一方、その他の地域を見ていくと、ASEAN向けは同+17%、EU向けは同+9%、日本向けは同+3%となり、米国向けのマイナスを他の地域で補い、全体としては前年同月比プラスの構図が継続している。
- 中米関税交渉については、追加関税一時停止措置の期限延長が報じられているが、根本的な問題解決には至っておらず、依然としてリスクが燦る状況は不変。今後の両国間の協議次第では対米貿易収支が一段悪化し、中国经济全体に影響が及ぶ可能性もあるため、引き続き動向を注視していきたい。

輸出入前年同月比推移



中国の輸出・輸入額と貿易収支の推移(全体および対米国)



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
8/4	7.1850	7.1894	7.1738	7.1766	7.1395
8/5	7.1780	7.1898	7.1758	7.1876	7.1366
8/6	7.1898	7.1910	7.1822	7.1900	7.1409
8/7	7.1830	7.1830	7.1767	7.1777	7.1345
8/8	7.1808	7.1853	7.1805	7.1826	7.1382

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
8/4	7.1923	7.1958	7.1764	7.1841	7.1849
8/5	7.1842	7.1953	7.1774	7.1890	7.1830
8/6	7.1890	7.1955	7.1836	7.1853	7.1930
8/7	7.1851	7.1875	7.1784	7.1810	7.1837
8/8	7.1810	7.1878	7.1784	7.1870	7.1837

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	8/4	LOW		HIGH	8/8
ON	1.3140	1.3140	~	1.3160	1.3144
1M	1.5470	1.5256	~	1.5470	1.5256
3M	1.5590	1.5544	~	1.5600	1.5544
6M	1.6080	1.6060	~	1.6100	1.6100
1Y	1.6410	1.6378	~	1.6410	1.6378

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1850	7.1910	7.1738	7.1826
100JPY/CNY	4.8624	4.8923	4.8472	4.8668
EUR/CNY	8.3056	8.3950	8.2902	8.3604
HKD/CNY	0.91549	0.91594	0.91388	0.91511
GBP/CNY	9.5363	9.6593	9.5225	9.6590

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	147.44	148.09	146.62	147.14
EUR/USD	1.1577	1.1699	1.1528	1.1666
EUR/JPY	170.89	172.17	169.82	171.66
GBP/USD	1.3322	1.3453	1.3254	1.3444
AUD/USD	0.6448	0.6541	0.6447	0.6524

(数据来源: Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行